

# 「株式会社 姫路シティFM21」

## 第 64 回 放送番組審議機関 審議会議事録

1. 開催日時 平成28年1月23日(土曜日) 午後1時30分～午後3時

2. 開催場所 イーグレひめじ地下2階 ミーティングルーム

### 3. 出席状況

1)委員総数 7名

2)出席委員数 6名

3)出席委員の氏名(敬称略、順不同)

大谷 昭仁 岩田 稔恵 大井 義雄 大野 幸一

岸田 直美 宮本 節子

4)欠席委員の氏名(敬称略、順不同)

衣笠 愛之

5)会社側出席者氏名

寺尾 雅晴 (専務取締役 放送局長)

石本 康二 (常務取締役 営業部長)

小幡 博 (営業企画課 課長)

### 4. 議題

#### 1)事務局説明

- ・ 放送局長より挨拶

#### 2)試聴

① ふるさとげんき交流館内「ふれあいレポート79. 3」

放送日:2016年1月19日(火) 14:15～14:25「farm67」中継分を試聴

② ふるさとげんき交流館(月～木曜日 午後1時～午後3時放送)

放送日:2016年1月19日(火) 13:00～、14:00～を試聴

#### 3)資料説明

① 平成27年11月～平成28年1月の取り組みについて

② 平成28年2月以降の取り組みについて

#### 4)意見交換

【試聴番組:ふれあいレポート79. 3について】

副委員長 中継中はBGMを入れないのか?

課長 中継中はBGMを入れていない。インタビュー中は、声の大小があると話が聞き取りにくくなるため、BGMをカットしている。

副委員長  
課長 プロじゃない人がしゃべると、聴いている人が緊張する。  
今回の番組は、出演経験がある人だが、そうでない人は言葉が少なくなる。イベント会場では背景の音があるので、BGM代わりになる。

副委員長 音楽が無いので、ノリが悪い。みんなが話している内容に興味があるわけではない。一般論として述べている。リポーターの基準は？

課長 4名程度がローテーションで担当している。

委員 事前の打ち合わせやシナリオは作るのか？

課長 アンケートを事前に実施している。

委員 今日の話はとてもスムーズ。さすが衣笠さんだと思った。

課長 ブッキングには苦労している。今回は特典があったが、原則として特典は要求していない。反響を期待されると悪影響になる。

副委員長 10分間人を引き付ける話をするのは難しい。

委員 間が持たない。

課長 しかし、出演した人は「10分は短すぎる」という声が圧倒的に多い。

副委員長 話す方はあつという間。音楽でも4分5分になると長い。人の話は3分が限界。

局長 無料のコーナーのため、FMゲンキとの最初の接点である。できれば、次はCMなりにつなげていきたい。現実は厳しい。出演交渉すらうまくいかない。その中で、プロフェッショナルのリポーターを派遣すると内容が変わるのかもしれないが、懐事情からも対応できない。

副委員長 出演者が物足りないと思う位の方がよいのか？

局長 次につながることを目指している。1昨年ぐらいまでは、スタジオからリポーターに振りっぱなしでやっていた。せっかく現場にいるのだから、パーソナリティもリポーターと絡む方がよいのではないのか？という声があり、新たな試みとして実施している。

副委員長 三宅さんが人気があるのはなぜか？

課長 打合せの時から雰囲気づくりが上手いと聞いている。

委員 ラジオ新聞のインタビューでもよい雰囲気を作っていた。

委員 私も2回ほどインタビューを受けたが、本番前の打ち合わせでも落ち着かせてもらえた。初めての人でも、安心できる。

副委員長 出た人が安心感を持てることは大切。

委員 リポーターの質問から出演者の回答が出てくるまでに時間があつたように思う。テレビだと画面が写るのでよいが。

課長 注意して聞くと気になるかもしれない。

委員 リポートは聞いていて、イメージができた。

委員 普段はここまで真剣に聴くわけではないので問題ないと思う。

委員長 リポーターがもう少しまとめた方がよいのではないのか？

課長 生放送の時間的な制約もあるので、相槌を控えめにしている。  
あまりしゃべらない方が出演している場合は、発言を繰り返したりしている。

【試聴番組:ふるさとげんき交流館オープニング・パーソナリティメニュー】

副委員長 三宅さんは関西の人か？

課長 大阪である。

副委員長 映画の内容が富山の話だが、ずっと関西弁のトーンなので、映画の話なのか自分の話なのか、わからない。

課長 切り分けるということか？

副委員長 内容の話をしているときと、自分の感想は、話し方を分けた方が良い。

課長 このコーナーには、第4火曜日にアースシネマズの社員が来て、説明をしている。今はタイアップ。そのご縁で、舞台挨拶の司会協力等を行う場合がある。

委員 「人生の約束」で、どの映画館で上映するか？ということはあるか？

課長 最初の部分でアナウンスしている。

局長 放送エリアが姫路中心なので極力姫路で見ることができるものを選択しているそう。

委員 チケットプレゼントなどは無いのか？

局長 今後の課題である。

課長 試写会の案内等は出てくるかもしれない。

委員 厳しい言い方だが、この映画紹介を聞いて見に行きたいとは思わない。自分の主観で感想を入れながらストーリーを話しているので、要点がつかめない。ラジオは聴くだけなので、セリフやコメントを言うのであれば、自分の感想なのか映画の紹介なのか、はっきりさせるべき。レポートについても、相手が商品名を言えば、リポーターもその商品名を繰り返すなど、聴いている人に伝えるテクニックなどを学ぶ必要がある。市民リポーターだといっても、聴いている方には関係がない。三宅さんの映画紹介については、三宅さんのキャラクターやテンポ感がすべてマイナスに働いている。テレビは画面があり、効果音もある。時間が長く感じる。

副委員長 5分を超えると長い。

委員 映画を見る前に結末を知ってしまった気がする。

委員 映画紹介は難しい。レポートも難しい。「いちごが大きい」といっただけでは、わからない。たとえがないので想像ができない。香りの説明も同じ。ラーメンをすする音などと同様ではないか。

委員長 CMを作るようなセンスが必要なのではないか。

委員 リポーターは売りにする事柄にインタビューを特化したほうが良い。

副委員長 リスナーが聴きたいことをリポーターが聞いていかないといけない。

委員 三宅さんはFMゲンキの顔だと思う。シニアの方が、出演時に手品をし始めて、大変だったという話を聞いたことがある。パーソナリティは大変だったと思うが、出演した人は嬉しかったようだ。

委員長 「飛び出せ！まちの元気人」のリハーサルは無いのか？

局長 無い。「飛び出せ！まちの元気人」本番前に打合せを15分ぐらいする。本番と同じリハーサルをすると、出演する人は大変緊張される。リハーサルと同じこ

とをしないといけないという気持ちになるようだ。

委員 街の中でFMゲンキのスタッフをよく見かける。

局長 イベントや防災訓練などには、可能な範囲で出かけるようにしている。また、防災関連では正確な情報を発信する必要があると考えている。そこで、フリーマガジンでも紹介しているが、防災の講習会や救命講習などにも参加して、実践的な知識と経験を持ったスタッフの育成にも努めている。

#### 【自由意見】

副委員長 姫路市が観光に力を入れている。観光客にインタビューや観光を視点とする番組は無いのか？

局長 観光客をインタビューするという番組は無い。事前のイベントPRや観光情報が中心。基本は担当者がスタジオに来て、情報提供をするというものである。

委員長 観光客のメリットが何もないので、難しいと思う。

委員 観光客がFMゲンキを聴く機会が無い。

副委員長 出た人が聴くのではなく、姫路の人が「こんな人が観光に来ている」と知ることが必要。観光振興のためには、観光客が来ているということを市民が知らないといけない。スポンサーはつかないが、先行投資をするべきだ。

委員 観光客は大雨でも合羽を着て観光に向かう。その熱に感動する。

副委員長 観光客は姫路の人が思う以上に姫路に感動している。しかし市民は姫路城しかないとネガティブに思っている。観光客は急増しているのでチャンスだ。

委員 先日、ケネディ大使が来られた。中学生が送迎していたが、生徒たちの声を発信していくことも必要だと思う。

委員 姫路城への来場者数は、大手門前でもデータをとるべきだ。大天守に登らずに帰っている人もかなりいるのではないか？観光バスもすごい台数が来ている。

副委員長 スポンサーはつかないが、先行投資をするべきだ。

委員 コンビニがあるが、外国語に対応していた。行政が考えるよりも、民間がどんどん考えて実践している。

局長 行政でもメニューの翻訳補助なども実施している。ただ、施策として全ての店で多言語化を実施するまでには至っていない。様々な問題があるようだ。しかし、店によっては積極的に対応している。

副委員長 そういう店を取り上げては。

委員長 様々なご意見をいただきありがとうございました。

#### 【事業報告等に関する意見】

午後3時、以上の報告・討議・検討を終了し、閉会した。

公表年月日 平成28年1月31日

公表内容 審議の概要

公表方法 事務所据え置き、ホームページ(<http://fmgenki.jp>)

自社放送内「FMゲンキからのお知らせ(平成28年1月31日午後3時45分)」

以上